空き家PTは 何をするチームなの?

社会問題化している空き家問題を解決す るため、空き家について、利活用促進・発 生抑制・流通促進の3点から対策案を作成。 どの案がより効果があるのか検証しながら 実現化し、空き家問題の解決を目指します。

具体的に どんな事業をしているの?

空き家の所有者や移住希望者の状態を把 握し、有効的な利活用策を検討。空き家に なる前に家の情報を整理する「いえの手帳 (仮称)」の作成をはじめ、空き家・空き地 バンクを分かりやすくリニューアルします。

今までどんなことを してきたの?

·空き家PT発足

- · 空き家等実態調査
- ・家の情報についてヒアリング調査
- ・移住希望者へのアンケート調査
- ・空き家所有者アンケート調査 ・まちづくりワークショップ(全5回)



松合地区の皆さんと地域の魅力について話しました

- ・宇城市転入者に転入後の住宅の希望な どを調査
- PTで調査結果を報告、改善策を提案

これから何をしていくの?

これまでの調査結果を踏まえ、未就学児 がいる世帯向けに、安価でおしゃれに改修 した空き家モデル棟をつくってニーズを検 証するなど、具体的な取り組みを進めてい きます。また、いえの手帳の素案を作成し、 令和3年度の実用化に向け改良を図ります。

空き家PT = 空き家対策プロジェクトチーム =

空き家問題の専門家で、PTメンバーでもある3人に話を伺いました。

進めています

不動産のプロ

「空き家」には、古くて管理する人が いない、手入れをしていないという印 象があると思います。そんな空き家の イメージを拭い去り、空き家バンクの 活用を促し、流通させていきたいです。

空き家・空き地バンクには、市と不 動産仲介業者が共同で宣伝できるメ リットがあります。

地方創生事業の一環として宅建協会 も空き家バンク制度に参加し、行政と 協力しながら流通を担っていかなけれ ばならないと思っています。この PT でお役に立てればうれしいですね。



熊本県宅地建物取引業協会 宇城支部長 小郷 幸治 さん

司法書士は、相続の問題や行方不明 者の財産管理人の選任、成年後見制度 の活用など、空き家問題に多く関わり ます。そういったこれまでの経験から

意見できるのではないかと思います。

このPTでは、いろんな分野の人が 空き家になりそうな予備群にどうアプ ローチし、利活用できるようにするの かを一緒になって考えています。

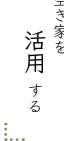
空き家の予防・削減には市民に認識 してもらうことが大事。まずは市で毎 月第2水曜に実施している空き家相談 会に参加していただきたいですね。

空き家研究のプロ

空き家問題は誰にでも起こります。 私も親が亡くなり、空き家になった実 家を壊したとき、これは親の意向通り なのかと葛藤しました。使わなくなっ た後のことを話しておきたかったです。

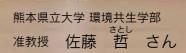
移住者が空き家に住まうという選択 肢も少ないのが現状。PTでは具体的に 住み方の提案をできればと思います。

新しい人だけでなく、縁故のある人 に渡すといった譲渡方法も検討してい きたいですね。空き家対策の目玉にな るようなものができればと考えていま





熊本県司法書士会 宇城支部長 山田 龍一 さん



R2